

家庭科 3年 年間指導計画・評価計画

月	学習単元・内容・ねらい(時数)	評価の観点 (重み%)	評価規準	主な 評価方法
4 5 6 7	<p>ともに生きるわたしたち (6時間)</p> <p>わたしたちの成長と家族・地域</p> <p>1. 幼いころって、どんなだったろう</p> <p>2. 幼児の生活と遊びを知ろう</p> <p>3. 幼児の心身の発達の特徴を知ろう</p> <p>4. 子どもにとっての家族を考えよう</p> <p>【ねらい】</p> <p>○自分の幼児期を思い出し、幼児に関心をもつことができる。</p> <p>○幼児は遊びの中で様々なことを学んでいることを理解することができる。</p> <p>○遊びを豊かにするものとして、おもちゃや遊び場所について考えることができる。</p> <p>○幼児の心身の発達には順序性や個人差があることを理解することができる。</p> <p>○幼児が生活習慣を身につけるには、家族や周りの人の配慮が大切であることに気づくことができる。</p>	<p>関心・意欲・態度 (25%)</p>	<p>・身近な幼児や、幼児が取り巻く大人・家族に感心をもち、観察課題に熱心に取り組み、幼児について意欲的に学ぼうとすることができる。</p> <p>・おもちゃや絵本など幼児の遊びにかかわるもの、また部屋や公園など遊びの場について、その意味や安全性を考え、知ろうとすることができる。</p> <p>・幼児が基本的な生活習慣や社会的な生活習慣を身につけていく過程に関心をもち、まなぼうとすることができる。</p>	<p>ワークシート</p> <p>授業態度</p> <p>定期考査</p>
		<p>工夫・創造 (25%)</p>	<p>・年齢や遊びの種類によって発達する能力を理解し、幼児のおもちゃや遊び場所を工夫することができる。</p>	<p>ワークシート</p> <p>授業態度</p> <p>定期考査</p>
		<p>技能 (25%)</p>	<p>・おもちゃや遊び場所を適切に選び、安全面から整備することができる。</p>	<p>ワークシート</p> <p>授業態度</p> <p>定期考査</p>
		<p>知識・理解 (25%)</p>	<p>・幼児の1日は遊びが中心であることや、発達段階によっては昼寝やおやつが必要であること、睡眠時間が長いことを理解することができる。</p> <p>・年齢や遊びの種類によって育つ能力を理解することができる。</p> <p>・おもちゃを選ぶポイントや安全マークについて理解することができる。</p> <p>・幼児には、一人一人個性があり、発達にも個人差があり、家庭環境などの影響を受けて育つことを理解することができる。</p> <p>・幼児のことばの発達について理解することができる。</p> <p>・基本的な生活習慣や社会的な生活習慣について理解することができる。</p>	<p>ワークシート</p> <p>定期考査</p>
9 10 11 12	<p>幼児とのふれあい(8.5時間)</p> <p>1. 幼児が楽しく生活できるように</p> <p>2. 幼児とのかかわり方を工夫しよう</p> <p>【ねらい】</p> <p>○対象児の発達段階を考え、おもちゃを製作することができる。</p> <p>○幼児と積極的にかかわり、遊び方やかかわり方を工夫することができる。</p>	<p>関心・意欲・態度 (25%)</p>	<p>・対象児を想定し、おもちゃ製作の計画に取り組もうとすることができる。</p> <p>・製作したおもちゃを活用して幼児といっしょに遊ぶことに関心をもつことができる。</p> <p>・幼児とのかかわるときに配慮事項を考えることができる。</p> <p>・幼児と積極的に触れあおうとすることができる。</p>	<p>ワークシート</p> <p>ふりかえりカード</p> <p>授業態度</p> <p>定期考査</p>
		<p>工夫・創造 (25%)</p>	<p>・対象児の心身の発達に関する知識を理解して、自分なりの工夫をすることができる。</p> <p>・幼児へのことばがけや喜ばせる遊び方、かかわり方を工夫することができる。</p>	<p>ワークシート</p> <p>授業態度</p> <p>作品</p> <p>定期考査</p>
		<p>技能 (25%)</p>	<p>・家族の立場になって考え、幼児と適切に会話をすることができる。</p> <p>・対象児の安全や衛生に配慮し、計画をたてることができる。</p> <p>・幼児とのかかわるときに配慮事項をふまえて、製作したおもちゃを活用したり遊び方を工夫したりして、幼児といっしょに遊ぶことができる。</p>	<p>ワークシート</p> <p>授業態度</p> <p>作品</p> <p>定期考査</p>
		<p>知識・理解 (25%)</p>	<p>・手作りのおもちゃの意味について理解することができる。</p>	<p>ワークシート</p>

			・身近な幼児との適切なかかわり方について理解することができる。	定期考査
1 2 3	わたしたちの成長と家庭・地域 (3時間) 5. 中学生にとっての家族を考えよう 6. 家庭と地域とのかかわりを考えよう 【ねらい】 ○家庭や家族の大切さや、お互いの立場を理解することの大切さに気づくことができる。 ○日常生活から具体的な例を出し、自分や家族は地域の人々とどのようにかかわっているかを考えることができる。	関心・意欲・態度 (25)%	・中学生の時期の子どもと家族について、関心をもって学ぼうとすることができる。 ・家庭の仕事の種類を知り、自分も仕事を分担しようとするすることができる。 ・家族とコミュニケーションをふり返り、より上手なコミュニケーションの仕方を学ぼうとすることができる。 ・地域の人々と自分や家族とのかかわりを考えようとするすることができる。 ・地域のさまざまな活動を知らうとすることができる。	忘れ物 ワークシート ふりかえりカード 授業態度 定期考査
		工夫・創造 (25)%	・自分の気持ちを家族に伝える方法を考えることができる。 ・地域の活動や行事などに、できるところから参加するよう工夫することができる。	ワークシート 授業態度 定期考査
		技能 (25)%	・家庭の仕事を多く分担することができる。 ・地域の活動や行事などに参加できる。	ワークシート 授業態度 定期考査
		知識・理解 (25)%	・思春期という中学生の発達段階を知り、中学生にとっての家族や家庭を理解することができる。 ・家庭の仕事の種類や役割分担の大切さを理解することができる。 ・家族の気持ちを考え、家族とうまくコミュニケーションをとる方法を理解することができる。 ・自分たちは、地域の人々とかかわりながら成長してきたことを理解することができる。 ・地域の活動には、地域の美化や防犯、伝統行事など、様々な意味があることを理解することができる。	ワークシート 定期考査